

平成19(2007)年

広報 **8** 月号
No.413



のた

○ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp>

○Eメール soumu@vill.noda.iwate.jp

■主な内容

- ・砂まつり 2
- ・ごみの減量化へ 4
- ・むらのわだい 6
- ・生涯学習コーナー 8
- ・むらから 10
- ・お知らせ 12



「風船が落ちる~!」

7月28、29日に十府ヶ浦海岸で開催された砂まつり。
たるの中を水でいっぱいにして風船を割る「潮くみレース」では、バケツの水をこぼしたり、風船が落ちたりとなかなか割れずに大苦戦!

真夏のイベント楽しんだ！

第23回

のだ砂まつり



村の夏の風物詩「第23回のだ砂まつり」は7月28、29日の両日、十府ヶ浦海岸で開かれました。会場は、家族連れや子ども会などたくさんの人でにぎわいました。

まつり初日の28日は夏の青空が広がり、強い日差しの中、たくさん海水浴客や親子連れが訪れ、昨年より2基多い11基の砂の造形物の展示やターザンジャンプ、ハップウとびタイムトライアル、潮くみレースなど多彩なイベントを楽しみました。

昨年に引き続き熱気球の搭乗体験もあり、観光客らは地上25層の空中遊泳を楽しんでいました。

会場の中央に設置した海水プールでは、建設機械に取り付けたロープを使ってターザンジャンプが行われ、子どもたちは水中に浮かぶの目掛け、ロープから豪快に飛び降り、歓声を受けていました。

プールに浮かべた発泡スチロールを渡る、ハップウとびタイムトライアルは、

スピードとバランスが要求される競技で、バランスよく渡りきる子や、最初からバランスを崩し豪快にプールに転倒するなど、会場を沸かせていました。

この競技で優勝した谷地龍樹くん(野田小4年)は「難しかったけど、ゴールの先の方を見て走るとうまくいった。昨年も出たのでコツは分かっていた」と笑顔で話してくれました。

夜になると、砂の造形がライトアップされ、打ち上げ花火と熱気球の夜間飛行が幻想的な雰囲気を出していました。

二日目の29日は、時折雨が降るあいにくの天気でしたが、ビーチソフトバレーやココアコーラの早飲み大会、水上相撲などのイベントが開催され、県北の短い夏を楽しみました。

大小川基の砂の造形が勢ぞろい

◎最優秀賞

今年の造形コンクールには、大小合わせて11基の応募があり、審査の結果次の作品が受賞しました。



ドラえもん(ことぶき荘)



ドラえもんは、後ろも立体的



1



2



3

①タイミングが難しいターザンジャンプ ②ハッポウとびタイムトライアルで優勝した、谷地龍樹くん ③コーラの一気飲みは結構大変。これがビールだったらな…



ピカーっ!!目玉おやず(村商工会青年部)

○優秀賞



磯の感動“ウニ”(高橋キササ)



サザエさん(JAいわてくじ青年部南支部)

○優良賞



PON DE LION & His Sweet Friends(野田村役場)



“あいの夢灯り(のだ3)あいのプロジェクト”
シロフクロウ(大崎あいことゆ
かいな仲間)



4

④この日はちょっと寒かったね。ちびっこ水着コンテスト ⑤「行司は落とすんじゃないぞ」水上相撲 ⑥花火とライトアップされた砂の造形、熱気球がとてもきれいでした



5

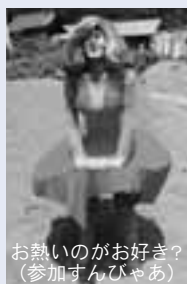
○実行委員長賞



ジョーズな鮫(久慈工業高校)



米田るま(米田部落会)



お熱いのが好き?(参加すんびゃあ)



めさせ!スター☆(野田キッズセンター)



6

「ごみ」

真剣に減量化を 考えよう！

今月のごみの減量化を考えよう！では、電動生ごみ処理機を使って、生ごみをゼロにしようと取り組んでいる上新山の新山定さん(66歳)を紹介します。



堆肥化した生ごみを手にとって見せる新山さん。色は黒色で、完全に熟しているの臭いはしませんでした

減らないごみの量

私たちが日々の生活を営む中で、必ずといっていいほど出る「ごみ」。

燃えるごみに出される生ごみは、しつかりと水を切らない状態で出すと重量がかさみ、排出量に比例して村が負担する処理料に多額の税金が使われます。

昨年度は、これら生ごみを含めた可燃ごみを焼却処分するために、村から二千八百七十五万円の税金が投入されています。(広報の4月号参照)

村の補助を受け購入

村では、これまで生ごみの排出量を減らすために、コンポスト(堆肥化)容器や電動生ごみ処理機の購入に補助金を出してきました。(現在は行っていません)

しかし、これらを使つてうまく生ごみを減らすことができない家庭も多く、生ごみの投入量や水分のチェックなど、ある程度は手間を掛けなければならぬことなど、普及には至っていないことが現実です。



「ほら、こんなに実も付いたよ」

そんな中、電動生ごみ処理機を使って、生ごみゼロに取り組んでいる上新山の

新山定さんを紹介します。新山さんは、村の補助を受け平成13年に、微生物式タイプの処理機を購入しましたが、使用しないで物置にしまったままにしています。

※生ごみ処理機には、高温で加熱し、短時間で乾燥させる乾燥式と、発酵促進剤を使い微生物の働きで生ごみを分解する微生物式の2種類があります。

使い方は簡単

昨年、二女の美喜子さんから「ただ置いておくのは

もったいないから使ったほうがいいよ」と言われ使い出した新山さん。「使い始めてちょうど1年くらいになります。思ったより手が掛かりません。水分やチップ(市販されている発酵促進剤。新山さんはヤシの皮をチップにしたものを使用)が不足しているとランプが点灯して、知らせてくれます。たまに開けて、状態を確認するだけ」と話してくれました。

また、ほとんどの生ごみは処理できましたが、ミカンやタマネギなどの皮は、堆肥になりにくかったと話していました。

堆肥としての利用

長男の重光さんと二人暮らしの新山さんの家では、生ごみの量は3^キ程度と少なく、一日2回に分けて処理しています。

もともと生ごみの量が少ないことから、これまで堆肥にした量は、肥料袋の大きさで5袋くらいかなと新山さん。できた堆肥は、自宅で作っているナスやキュウリなどの畑に使用しています。

使用して思ったことは、まず以前と比べ成長が早く、



いつもより育ちが早いピーマン

ホウレンソウなどに使ってみようと、ごみの減量化で農業を楽しく、ホウレンソウの選別をしながら話してくれました。

「生ごみが多いと、堆肥がいっぱい作れるのにと、ごみの減量化に反する悩みもあるようだ。「電気代やチップ代など

実も多くついた。味が濃くて美味しい。などといい事だらけだそうです。知り合いの農家に堆肥を分けて使ってみたところ、同様の話をされたとのこと。

今後は、花きやハウスの

のコストがかかるかもしれないが、ごみの減量化と自家用の堆肥作りができて、私にとつては一石二鳥です」と新山さん。

「面倒くさいと思えば何でも長続きはしません。家庭で野菜を作ったりしていれば、楽しみながらごみの減

量ができます。一人一人が取り組んでこそ、村のごみの減量化につながるものと思います。楽しんでできるように、皆さんも工夫してはどうでしょうか。

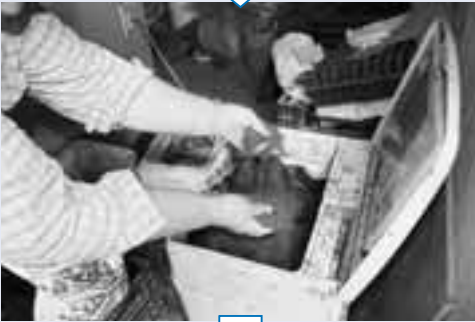


ごみの減量化に取り組みながら、できた堆肥を使って野菜作りをしている新山さん。珍しい白いナスを見せてくれました

堆肥づくりの手順



①処理機の中はこんなになっています



②生ごみと一緒に、チップ(発酵促進剤)を入れます



③たまには様子を見ましょう。時には混ぜるのもいいでしょう



④できた堆肥は、空いた肥料袋などに入れておきます



⑤完成です。完熟堆肥は臭いしません

野田中柔道部・野田小合奏団が 東北・全国大会へ出場

野田中柔道部

第54回岩手県中学校総合体育大会は7月14、15日、盛岡市の県営武道館で開かれ、野田中学校(大庭誠一校長・生徒204人)柔道部が全国大会などへの出場を決めました。

出場が決まったのは、女子個人戦44キ級で坂本真菜実さん(2年)と、同63キ級で煤賀里恵さん(3年)が優勝し東北・全国大会への出

場と、男子個人戦

55キ級で、中野亨道君(3年)が第3位で東北大会への出場を決めました。

東北・全国大会

に出場する坂本さんは「三分間を戦いきり、一戦一戦を悔いの残らない試合をしたい」、煤賀さんは「中学校生活で最後の大き

な大会になるので、全力を尽くし戦います」、また、東北大会に出場する中野君は「自分の柔道をしっかりとやり、優勝を目指します」と三人は力強く抱負を語ってくれました。



東北・全国大会出場を決めた野田中柔道部。左から、中野亨道君、煤賀里恵さん、坂本真菜実さん

東北大会は8月8、9日、福島県会津若松市で、全国大会は8月22、25日まで山形県天童市で開催されます。



7年ぶりに東北大会出場を決めた野田小合奏団。昨年度は、音楽活動での実績が認められ、鷹嘴賞を受賞しています

野田小合奏団

7月29日、一関市で行われた全日本吹奏楽コンクールの県大会に出場した野田小学校(斎恵美子校長・児童255人)の合奏団(指導者・山崎愛教諭)は見事金賞を受賞し、平成12年に出場して以来、7年ぶりに東北大会への出場権を手に入れました。

東北大会は9月8日、青森市で開催されます。



コーヒーカップやすり鉢などが展示



芸術性の高いオブジェ

のだ窯ギャラリー

IZUMITA

オープン

小久慈焼から独立し、平成7年、日形井地区にのだ窯を構えた陶芸家泉田之也さん(40)は6日、玉川地区の旧野田村農協玉川支所の跡地に念願のギャラリーを開店しました。

ここには、コーヒーカップやすり鉢などの展示販売をするほか、芸術性の高いオブジェも飾っており、見ていただけでも飽きません。

平成12年と14年に、朝日陶芸展で2度のグランプリを受賞している泉田さんの作品を、ゆっくりと楽しんではどうですか。

■のだ窯ギャラリー I Z U M I T A ・FAX 78-3403



のだ窯の展示の拠点となるギャラリー

野田村消防団長に 藤森俊男さん(63)再任



6月29日に役場大会議室において開催された、村消防団長推薦会議において、藤森俊男さん(米田)が推薦を受け再任されました。

一日、役場応接室で辞令交付式が行われ、平成23年7月31日までの4年間、引き続き村民の生命・財産を守るため、尽力いただきます。現在4期目、63歳

リフレッシュで安全運転 交通安全街頭指導を実施

村交通安全対策協議会(会長・小田祐土村長)と、村交通安全母の会(中川幸子会長)は10日、観光物産館はあぶるの駐車場で、夏の交通安全リフレッシュ作戦を行いました。

同協議会と母の会会員ら約20人が参加し、ドライバートに野田産のホウレンソウや乾燥昆布、啓発チラシなどを配布しました。お盆期間中は、飲酒の機会や交通量が増えます。休憩を取りな



交通安全運転と道路利用のPRを行いました

がら、安全運転をお願いします」と交通安全を訴えていました。

また、道の日でもあったことから、地域整備課の職員が道路利用について、PR活動を行いました。

治水・津波対策、海岸保全対策など 達増知事へ6項目の重点事項を要望

村と村議会では2日、役場大会議室で、村が抱える特に重要な課題について、達増拓也知事に要望を行いました。

要望には、小田祐土村長、岩岡吉比古村議会議長はじめ村関係者20人と、嵯峨壱朗、中平均県議会議員が出席し、次の6項目の早期実現を要望しました。

【重点要望事項】

- ①治水対策の推進について
— 明内川の河川整備と明内川から泉沢川への放水路の整備
- ②海岸保全対策について
— 十府ヶ浦海岸の砂浜の侵食対策と野田玉川海岸の崩落防止
- ③広域幹線道路網の整備について
— 主要地方道野田山形線の整備促進と県道安家玉川線の拡幅等改良整備及び野田村(広内地区)から久慈市へ通じる代替道路の整備について



達増知事(右)に村の重点事項を要望する小田村長

- ④野田湾の津波対策について
— 野田海岸堤防のかさ上げと緊急避難路の整備と、明内川・泉沢川及び米田川の水門の遠隔操作への改修
- ⑤下安家地区の津波対策について
— 早急な実現可能な津波対策
- ⑥漁港施設の整備促進
— 野田・玉川・下安家漁港の施設整備

健やかな成長を願い エンゼル祝い金贈呈式

村エンゼル祝い金の贈呈式は7月11日、役場応接室で行われました。

受給対象になったのは、山形英範・美穂子夫妻(米田)の5月に生まれた第3子の麻里矢ちゃんです。

贈呈式には美穂子さんと麻里矢ちゃん、長男の一真くんの3人が出席して、小田祐土村長から目録を受け取りました。

同祝い金は、誕生を祝福するとともに、次代を担う児童の健全な育成を目的としています。山形さんで42組目となります。



山形さん(左)へ目録を手渡す小田村長



優勝した泉沢中平チーム。勝利の笑顔は格別です

8年ぶり、泉沢中平が優勝

さわやかな汗。壮年ソフト、大盛り上がり

第21回壮年ソフトボール大会は7月22日、山村広場で開かれ、村内各地区から9チーム、約170人が参加して行われました。

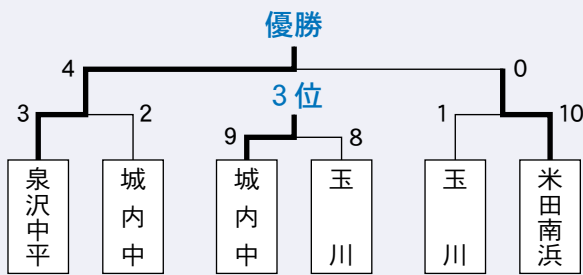
大会は、最初2つのブロックに分けて予選リーグが行われ、それぞれを勝ち抜いた上位4チームによる決勝トーナメントが行われました。

昨年度優勝した城内上チームは、早々と予選リーグで姿を消し、今大会の決勝戦は、昨年優勝を逃した米田南浜チームと泉沢中平チームとの対戦となりました。

着実に得点を重ねた泉沢中平チームは、広内和之さん(55)の力投もあって、4対0で8年ぶりの優勝を飾りました。

天候に恵まれた本大会には、多くの参加者があり、大会も盛り上がりました。村民体育大会の種目ということで、親睦を図りながらも真剣にゲームを行い、さわやかな汗を流していました。

対戦結果



軽度な運動のパークゴルフは健康づくりに最適

軽めの運動で健康づくり

パークゴルフ・マレットゴルフ教室を開催

7月18日から3回にわたって、“みんなで健康づくり”パークゴルフ教室・マレットゴルフ教室が開かれました。

始めに基本的なルールについての説明を受け、その後はアドバイスをもらいながら実際にコースを回ってゲームをしました。スティックの形や多少のルールの違いはあっても、カップインを目指してショットを繰り返すのは共通で、さまざまなコースに挑戦して、腕に磨きをかけました。

10月14日には、野田村長杯パークゴルフ大会が開かれますので、ぜひご参加ください。



力強く選手宣誓をするフェニックスの菊地くん

白球を追う野球少年の夏

熱い声援に、好プレー！第26回教育長杯

第26回教育長杯争奪少年野球大会は7月21日、ライジングサンスタジアムで行われました。

本大会から村内の少年野球チーム、野田フェニックスと野田スポーツに加え、久慈市宇部町の北竜ジャイアンツと久喜黒潮の2チームを迎え開催されました。

昨年度優勝の野田フェニックスの菊地秀和くん(野田小6年)の元気いっぱいの選手宣誓で始まり、子どもたちは、保護者などたくさんの観客から熱い声援をもらい、攻守に熱い戦いが繰り広げられました。

どのチームも健闘しましたが、久慈市宇部町の北竜ジャイアンツが初優勝を飾りました。

岩手海区漁業調整委員会委員選挙

～選挙人名簿登載の申請が必要です～

名簿に登載されないと、選挙権があっても投票することができません。該当する人は必ず申請してください。

平成18年度に登録している人へは、行政連絡員を通じて申請書を配布します。

○基準日 9月1日現在

○申請要件

- (1) 野田村に住所又は事業所を有していること。
- (2) 1年に90日以上漁船を使用する漁業を営みまたは、漁業者のために漁船を使用して行う水産動植物の採捕若しくは養殖に従事する人であること。
- (3) 平成19年12月5日現在で満20歳以上であること。(昭和62年12月6日までに生まれた人)

【問い合わせ先】 村選挙管理委員会事務局
78-2111

耐震診断で安全・安心な生活を!

～耐震診断する木造住宅を募集します～

◆補助対象となる住宅の要件は

- ①昭和56年5月31日以前に着工された1戸建て住宅
- ②在来軸組工法による木造平屋建てまたは、木造2階建ての住宅

◆耐震診断は知事が認定した耐震診断士が行います。

◆耐震診断費用

- ・1件の診断費は30,000円
(個人負担は3,000円、村27,000円を補助)

【問い合わせ先】 役場地域整備課 78-2932



『働く未来を考える』

平成19年10月1日現在で

就業構造基本調査を実施します。

調査の対象となった世帯には、統計調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

【問い合わせ先】 役場総務課 78-2111

様似町の夏を彩る、一大イベント「第37回アポイの火まつり」が8月4日(土)～5日(日)の2日間、町内外からたくさんの方が集り盛大に開催されました。

4日は、台風5号などの影響により、ねぶたパレードは中止されましたが、他のプログラムは会場を中央公民館に変更し、予定どおり行われました。元氣いっぱい幼稚園児によるよさこいソーランやジャグリングなどの大道芸ショーやオールディーズバンドなど次々と繰り広げ

第37回アポイの火まつり開催

アポイの樹風呼ぶまち



友好町村だより

北海道様似町98



られ、ステージを大いに盛り上げました。

最終日の5日は、ふれあい広場で午後2時からストリートダンスやアポイ太鼓が行われ、時折、雨がパラつき関係者をヤキモキさせましたが、夕方には止み、まつりのフィナーレを飾る歌謡ステージは、香田晋さんなどが出演し華やかに行われ、会場に詰めかけた大勢の観客は迫力ある歌声に魅了され、短い様似の夏を満喫していました。



家の庭石やオブジェなどにどうでしょうか？

石をお譲りします！

玉川漁港を整備した際に、掘り出された石を無料でお譲りします。(運搬に係る費用は自己負担になります)

石は、玉川地区活性化センター前の広場に置いてあります。「庭石などに使いたい」「オブジェとして飾りたい」など、希望される人は9月末までに、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】役場総務課 78-2111

中山間地域等直接支払制度 平成18年度の実施状況は？

国では、平成17年度に中山間地域等直接支払制度の全体について見直しを行い、これまでの傾斜などで農業生産条件の悪い農地を保全するなどの要件のほかに、将来に向けて継続的な農業生産活動を行っていくための、前向きな取り組みを促す仕組みに改善しました。

この制度は、平成17年度から21年度までの5年間実施するものです。

村内では2つの集落が協定を結び、共同での泥上げや草刈り作業を行い、農道や水路の管理、耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能の確保を図るなどの事項が定められています。

また、集落協定が目指す、将来の農業生産活動等の体制整備に向けた、積極的な活動も行われています。

■平成18年度中山間地域等直接支払交付金交付額

集落名	協定基準・地目	協定面積(㎡)	交付額(円)
上明内	急傾斜地・田	33,489	703,269
米田	緩傾斜地・田	72,200	577,600
合計		105,689	1,280,869

【問い合わせ先】役場産業振興課 78-2926

保健室だより



中村佳津美
保健師

夏に気をつけたい感染症

長い梅雨もあけ、やつと夏がやってきました。海へ山へと、野外へ出かける回数が多くなる時期でもあります。

楽しい思い出にするためにも、今の時期、気をつけていただきたいことがあります。

まず一つ目は、「日本脳炎」です。この病気は、日本脳炎ウイルスを持った蚊に刺されることで感染します。感染したあと発症する確率は0.1%〜1%で、高熱や頭痛、嘔吐などで発病し、光への過敏症や意識障害、神経系の障害を生じます。発症した場合、20〜40%が死亡するとも言われています。

予防方法の一つに予防接種があります。重篤な副反応が見られたため、平成17年5月より積極的な勧奨は見合わせています。(接種を希望する場合は、役場までご相談ください)

もう一つの予防方法は、蚊に刺されないようにすることです。

戸外へ出かけるときは長袖長ズボンにし、蚊(虫)除け剤を使い、窓を開ける際は網戸を使用することなどが大切です。また、蚊の発生を減らすために、側溝等の清掃をし、蚊の発生源となる水溜りを作らないことも有効です。

もう一つは、今の時期に気をつけたいこととして「食中毒」があります。原因となる菌はいろいろありますが、予防方法は一緒です。

〈食中毒予防の三原則〉

- 1、「食品に菌をつけないこと」
- 2、「食中毒菌を増やさないため食品は冷蔵保存」
- 3、「菌を死滅させるための加熱と殺菌」

万が一、かかってしまったら、まず受診し、必要な処置を受けましょう。水分補給を心掛け、吐いた汚物などの処理にも注意が必要です。汚物がきちんと処理されないと、今度は人から人へ二次感染することがあります。一人一人できることから始め、楽しい夏を過ごしましょう。

【問い合わせ先】役場住民福祉課
78-2927



ビーチソフトバレー(砂まつり)



ウニの口開け(7/17)

雇用・労働フォーラム

フリーターやニートなど、子どもたちの未来を考え自立させるため、親の意識改革を図ることを目的としたフォーラムを開催します。

【日時】 9月24日(月)13:30~15:00

【場所】 久慈市アンバーホール

【定員】 250人、参加無料

【申し込み・問い合わせ先】 ジョブカフェ久慈 53-3344

子どもの人権110番

子どもの人権問題に積極的に取り組むことを目的に、全国一斉強化週間を実施します。

【日時】 9月27日~23日

【時間】 平日8:30~19:00、土日10:00~17:00

【相談専用電話】 0120-007-110

【相談内容】 子どもをめぐる各種人権問題、子ども本人からの相談

【問い合わせ先】 県人権擁護委員連合会・盛岡地方法務局 016-624-9859

緊急地震速報、10/1スタート

気象庁では、10月1日から緊急地震速報の提供を開始する予定です。

【問い合わせ先】 盛岡地方気象台 019-622-7870、緊急地震速報HP <http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/EEW/kaisatsu/index.html>

県北農業研究所参観デー

【日時】 8月31日(金)9:30~17:00

【内容】 ①公開セミナー「雑穀栽培における技術上の課題と研究開発状況」13:00~15:00②研究成果の展示③ほ場・施設の公開

【場所・問い合わせ先】 九戸郡軽米町大字山内23-9-1 県農業研究センター県北農業研究所 0195-47-1070

終戦当時の引揚者の方々へ

終戦後、外地からの引き揚げの際に、上陸地の税関や海運局に預けた通貨・証券や、総領事館などに預けた証券などのうち、日本に送り返されたものをお返ししています。

返還の申し出は、本人のほかには家族の方でも結構です。

【問い合わせ先】 八戸税関支署 0178-33-0423

雇用保険法が変わります!

雇用保険の基本手当を受給するには、原則、12カ月(各月11日以上)の被保険者期間が必要になりました。

※倒産・解雇などにより離職された人は、6カ月(各月11日以上)で可

【問い合わせ先】 久慈公共職業安定所 53-3374

のだ塩ソフトが当たる!

かんたん3択

広報クイズ

次の問題の正しい答えをはがきに書いてお送りください。

電動生ごみ処理機でごみの減量化と野菜作りを楽しむ新山さんですが、堆肥になりにくかったのは、何の皮でしょうか? 次の3つの中から選んでください。ヒントは、4ページ。

1. ムケタ皮
2. ツラの皮
3. ミカンの皮

【応募方法】

はがきにクイズの答えと住所・地区名、氏名、年齢を明記してお送りください。正解者の中から抽選で5人に「のだ塩ソフト」をプレゼントします。応募は一人1通。当選者発表とイラスト、声の欄の氏名掲載はなるべく本名とします。

イラスト	028-8201
聞きたいこと	野田村大字野田
耳寄りな話	20
など	14
何でもOK!	広報のだ行

あなたにも
きくと当たる!

【締め切り】

平成19年9月3日(月)(当日消印有効)

広報や村に対する質問、身近な話題などお寄せください。いろんな情報や「ちょっと一言」情報交換も大歓迎!

【広報クイズ当選者】

7月号の答えは2「第3位」でした。当選おめでとうございます。

・米田由希さん(下明内)

残暑お見舞い申し上げます

成人式 御予約受付中!!

- ・貸衣裳あり
- ・男性用の紋服あります

¥35,000~

(貸衣裳御利用の方には) 着付料無料と致します

お待ちしております

Beauty Salon セキモト

九戸郡野田村大字野田28-12-7
TEL 0194-78-2475

残暑お見舞い申し上げます

まだまだ暑い日が続きます。こんな日は、下が氷で上がクリーム、2倍楽しめる!! ソフローズソフト!

1個 **150円**

まろん

〒028-8201
九戸郡野田村大字野田20-25-5
TEL 0194-78-2538
FAX 0194-78-4126

戸籍の窓口

7月受け付け分 (敬称略)

★お誕生おめでとう

野場 義生 (勝寿・朋子) 米田
 久慈 日夏乃 (勝浩・恵美) 前田小路
 大沢 千裕 (英二・早苗) 北区
 峠 颯太 (哲也・恵) 北区

いつまでもお幸せに

(中野 真之介 北区
 川口 千穂 八戸市
 和野 信幸 前田小路
 佐藤 友陽 久慈市
 外館 美保子 宮城県
 港

■ごめい福を祈ります

小野寺 エヌ (94歳) 下明内
 小田 八千代 (85歳) 愛宕町
 伏場 ツナ (75歳) 玉川
 田中 キヨ (95歳) 港
 林崎 たか子 (59歳) 日形井
 小野寺 紀雄 (58歳) 下明内

掲載を遠慮される人は、届け出のときに戸籍係に話してください。届け出の期間は、出生届が生まれた日を含めて14日以内、死亡届は7日以内です。



華麗なバチさばきのなもみ太鼓



昔ながらの製法で野田塩を製作

自衛官を募集します

種目	資格	受付締切
防衛大学校学生	高卒(見込み含む)で、21歳未満	9/28
防衛医科大学学生		
航空学生	満	9/7
看護学生		
一般曹候補生	18歳以上27歳未満	9/7
2等陸・海・空・士		

【問い合わせ先】自衛隊久慈連絡所 53-5419

職業能力開発研修のご案内

月日	研修内容	申込期限
10/3~4	J W-CAD講習 I	9/19
10/10~11	J W-CAD講習 II	9/26

【講習時間】9:00~16:00

【受講料】無料。ただし、教材等の実費負担があります。

【問い合わせ先】久慈職業能力開発センター 53-6261

人のうごき (7月末現在)

男 2,490人 (+ 8)
 女 2,566人 (- 4)

計 5,056人 (+ 4)

世帯数 1,663戸 (+ 5)

村内の交通事故 人身事故 0件
 物損事故 4件

●救急車出動件数 12件
 (うち村外 2件)

●飲酒運転検挙者数 0人
 (平成18年8月からの累計0人)

飲酒運転は絶対にダメ!

駐在所だより

台風や集中豪雨などが発生する季節です。土砂崩れや洪水などの恐れがある場合は、早めに避難しましょう。また、台風情報に注意し、非常持ち出し品の準備や地すべりなど危険な土地では、自主避難ができるように準備をしておきましょう。
 【問い合わせ先】久慈警察署野田駐在所 78-2161

お詫びと訂正

広報のだ7月号の15頁、戸籍の窓口「お誕生おめでとう」の中屋敷匠くんは、中屋敷匠くん、14頁の【広報クイズ当選者】の本文、5月号の答えは3「わらし飛ばし!」は、6月号の答えは1「わらし飛ばし!」の間違ひでした。お詫びして訂正します。

8月に入つてから暑いです。お盆の帰省者からも「野田も暑いな」という声が聞かれました。県内各地では、35度を超える「猛暑日」も記録されています。▼最近天気のサイクルが1週間から10日ずつれているような気がします。前回は「砂まつりには梅雨明けし、晴天が続く」といような気がしましたが、異常気象なのではないでしょうか。(大沢)

第6回トリコロールふるさと写真コンテスト

青森県南・秋田県北東・岩手県北豊かな自然、心温まる人情などの「宝」をテーマとした写真コンテストを開催します。

題材は「自由」と「課題」の2部門。

サイズは2L判。デジカメ可。

応募の締切は、9月30日(日)必着です。

【問い合わせ先】二戸広域観光物産センター 0195-23-7210



年金時効特例法

これまで、年金を受け始めてから別の年金の加入記録が見つかった場合、5年間分に限って年金が支給されていましたが、「年金時効特例法」が成立したことにより、今後は加入記録の訂正がなされると全期間さかのぼって年金の支払いがなされます。

対象となる人は、

○年金加入記録が訂正され、年金額が増える人

○加入期間の不足により年金が受けられなかった人が、新たに加入記録が見つかり年金を受けられるようになる人

です。年金の受給開始後に記録を訂正されている人は、手続きに必要な用紙が順次郵送されます。(9月から郵送される予定です)

今後、年金記録が訂正される場合は、記録訂正手続きにより年金額が変更となります。

詳しい内容については、次までお問い合わせください。

ねんきんダイヤル 0570-05-1165

二戸社会保険事務所 0195-23-4111

【問い合わせ先】役場住民福祉課 78-2928

マイレール三鉄・沿線地域 30万人運動
 「みんなで支える三陸鉄道
 1年に1回、今だけ、今だけ
 三陸鉄道に乗ろう!!」
 毎月第3日曜日は
 「三鉄利用促進デー」
 です。

HANSHU-KAI TETSUDOU INFORMATION
 三陸鉄道利用の「お得な」情報

<h3>1日フリー乗車券</h3> 北リアス線用2,000円、南リアス線用1,100円(日曜・祝日限定1日乗り放題)三陸鉄道各駅で販売。	<h3>利用者補助制度</h3> 三陸鉄道を団体等で利用される場合、乗車運賃の半額を助成。 ●三陸鉄道(株)へ事前の申込みが必要。 ●団体利用補助成事業(3名様以上で同一区間乗車する場合) ●貸切列車運賃上げ料地域事業(貸切列車を運上する場合) (例)普通乗車1両2時間半の貸切の場合 35,000円~17,500円
<h3>三鉄・106急行バスまるごと乗車券</h3> 三陸鉄道北リアス線と106急行バスの往復乗車券のセット。最大20%割引。(7日間有効)三陸鉄道から盛岡への切符は、三陸鉄道の各駅で販売。	

みんなの声 イラストコーナー

Ⓛ 太陽さんがニコニコ！
今年はずいずいですね



関畑瑠夏さん
(門前小路・10歳)

Ⓛ 服のデザインが斬新です



米田由希さん(下明内・7歳)

Ⓛ なーさんの鳴き声は、「なー」だそうです。知ってました？



米田早世さん
(米田・10歳)



林崎美紀奈ちゃん(前田小路・4歳)

Ⓛ お花畑の中にいるみたいです



鈴木大智くん(中平・8歳)

Ⓛ たくさんスライムの仲間がいるんだね！

はじめての
お誕生会



しょうき 翔旗くん (上明内)
平成18年8月23日生まれ
中村真樹・さおりさん 二男
—お父さんから—
野球が好き？キャッチボールしようね☆

ヤング登場

No. 276



今回は中平の米田武志さん
(22歳)を紹介します

大盛り大好き！
お腹が満たされます

—お仕事は
小野水道工業で働いていま
す。
—休日は何をしていますか
釣りやパチンコなどをして

います。
—好きな食べ物は
大盛りと名の付く料理が好
きです。お腹が満たされる感
じがいいですね。

—あとは、アイスの「ガリガリ
君」が好きです。
—自分の性格は
みんなからは、「シャイ」と
いわれます。
—ほしいもの、目標は
今の目標は、板チョコみた
いに割れた腹筋がほしいです。
筋トレとかまったく努力はし
ていませんが…。
—理想の女性のタイプは
かわいい子がいいですね！
—村について
夜中でも遊べるところがあ
るといいですね。
—次の方を紹介してください
旭町の狩野宏明さんを紹介
します。